

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

(1)

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	頁
加藤明美、 箕浦双郁子、 河邊眞千子、 杉山登志郎	アスペルガー症候群	萱間真美、 椋庭 繁、 根本英行、 松本正明、 山根 寛、 牛島定信、 山崎晃資	こどもの精神看護	中山書店	東京	2005	109 － 118
萱間真美、 椋庭 繁、 根本英行、 松本正明、 山根 寛、 牛島定信、 山崎晃資	現代の児童青年精神科医療の課題と展望	坂田三允	精神看護エクスペール12	中山書店	東京	2005	11 － 18
太田昌孝	自閉症障害（自閉症）	上島国利	精神科臨床ニューアプローチ7	メディカルビュー社	東京	2005	16 － 27
太田昌孝	自閉症障害（自閉症）	坂田三允	精神看護エクスペール12	中山書店	東京	2005	90－ 98
太田昌孝	発達障害		メンタルヘルス辞典	同朋舎メディアプラン		2005	463 － 475
白瀧貞昭	早期発見・早期治療の必要性とそのポイント	「児童心理」編集委員会	LD・ADHD・自閉症・アスペルガー症候群「気がかりな子」の理解と援助	金子書房	東京		39 － 43
杉山登志郎	自閉症とはなにか、自閉症を生きることの意味、そしてそれが問いかけるもの、アスペルガー症候群とは何か、アスペルガー症候群を生きることの意味	麻生 武、 浜田寿美男	よくわかる臨床発達心理学	ミネルヴァ書房	京都	2005	114 － 125
杉山登志郎	発達障害の概念	発達障害者支援法ガイドブック編集委員会	発達障害者支援法ガイドブック	河出書房新書	東京	2005	29 － 40
高橋 脩	発達障害児の親へのサポート	青木省三、 塚本千秋	心理療法における支持	日本評論社	東京	2005	71－ 83
片岡 正、 山崎晃資	早く気づきたいこころの病	片岡 正、 山崎晃資	わかりやすい赤ちゃんと子どもの家庭の医学	ナツメ社	東京	2006	267 － 295
山崎晃資	発達障害と子どもたち	山崎晃資	「発達障害と子どもたちアスペルガー症候群、自閉症、そしてボーダーラインチャイルド」	講談社	東京	2005	全頁

成果物一覧掲載誌名

雑誌

(1)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
浅井朋子	高機能自閉症・アスペルガー症候群－歴史・概念・頻度－	精神科	7 (6)	483-489	2005
浅井朋子、 杉山登志郎、 小石誠二、 東 誠、 遠藤太郎、 大河内 修、 海野千畝子、 並木典子、 河邊真千子、 服部麻子	高機能広汎性発達障害の母子例への対応	小児の精神と神経	45 (4) 別冊	353-362	2005
浅井朋子、 杉山登志郎、 小石誠二、 東 誠、 並木典子、 海野千畝子	軽度発達障害児が同胞に及ぼす影響の検討	児童青年精神医学とその近接領域	45 (4)	360-371	2004
浅井朋子	小児とその親への対応 発達障害児を診るときのポイント－自閉症を中心に－	JOHNS	21 (10)	1455-1459	2005
橋本創一、 小池敏英、 藤野 博、 松尾直博、 出口利定、 太田昌幸、 渡邊健治、 上野一彦	特別支援教育における教師研修・教師支援と教員養成に関する研究	東京学芸大学紀要 第1部門教育科学	(56)	377-388	2005
日戸由刈、 清水康夫、 本田秀夫、 萬木はるか、 片山知哉	アスペルガー症候群のCOSSTプログラム－破綻予防と適応促進のコミュニティ・ケア－	臨床精神医学	34 (9)	1207-1216	2005
Hideo Honda, Yasuo Shimizu, Michael Rutter	No effect MMR withdrawal on the incidence of autism:a total population study	CHILD PSYCHOLOGY AND PSYCHIATRY46	(6)	572-579	2005
Hideo Honda, Yasuo Shimizu, Miho Imai, Yukari Nitto	Cumulative incidence of childhood autism: a total population study of better accuracy and precision	Developmental Medicine & Child Neurology	47	10-18	2005

(2)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
市川宏伸	児童青年精神科における発達障害の診療	日精協誌	24 (11)	58-62	2005
加藤進昌、 杉山登志郎、 市川宏伸、 青木省三、 十一元三、 小林隆児	アスペルガー症候群をめぐって一症例を中心に	臨床精神医学	34 (9) 別冊	1103- 1116	2005
加藤進昌、 杉山登志郎、 市川宏伸、 青木省三、 十一元三、 小林隆児	アスペルガー症候群をめぐって一症例を中心に	臨床精神医学	34 (9) 別冊	1103- 1116	2005
荻原はるみ、 高橋 脩	自閉症の幼児期における発達・知能指数の推移	児童青年精神医学とその近接領域	46(4)	439- 448	2005
太田昌孝	運動機能の特異的発達障害	新精神科治療ガイドライン	20 (増刊号)	266- 267	2005
太田昌孝	アスペルガー症候群	日本医師会雑誌	134 (9)	1756 - 1757	2005
蓮舎寛子、 市川宏伸	児童青年期における双極性障害	精神科治療学	20 (11) 別冊	1121- 1126	2005
清水康夫、 岩佐光章	LD・ADHD・高機能自閉症等の子への支援	児童心理臨時増刊	825	131- 138	2005
白瀧貞昭	話し言葉と言語の特異的発達障害	精神科治療学	20 (増刊号)	262- 263	2005
杉山登志郎、 海野千畝子、 河邊真千子	子ども虐待への包括的治療-3つの側面からのケアとサポート-	児童青年精神医学とその近接領域	46 (3)	296- 306	2005
杉山登志郎	自閉症臨床から	小児の精神と神経	45 (4) 別冊	313 - 321	2005
杉山登志郎	発達障害臨床の育児支援-あいち小児センター心療科での取り組み-	乳幼児医学・心理学研究	13 (1)	19-28	2004
杉山登志郎	てんかんを併存し激しい行動障害を呈したADHDの1症例	臨床精神薬理	8 (6)	911- 914	2005
杉山登志郎	学童期における心と脳の発達	そだちの科学	4	6-13	2005
杉山登志郎	アスペルガー症候群の現在	そだちの科学	5	9-21	2005
杉山登志郎	ひきこもりと高機能広汎性発達障害	こころの科学	123	36-43	2005

(3)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
杉山登志郎	発達障害と統合失調症	こころの科学	120	29-35	2005
高橋 脩	障害児の発達支援と家族支援：現状と展望	児童青年精神医学とその近接領域	46(5)	473-477	2005
高橋 脩	乳幼児健診と発達障害—最近の動向	こころの科学	124	18-21	2005
高橋 脩	アスペルガー症候群の早期診断と対応	そだちの科学	5	22-28	2005
高橋 脩	軽度発達障害の理解と支援—医療・療育の立場から	地域と臨床	14	2-6	2005
立松栄子、太田昌孝	知的障害養護学校での発達評価における簡易指標の意義の検討—自閉症様の行動障害との関連で—	学校教育学研究論文	12	17-27	2005
豊田佳子、杉山登志郎	広汎性発達障害者への対応における留意点	精神看護	8(4)	46-52	2005
内田志保、杉山登志郎	高機能広汎性発達障害への支援	教育と医学	53(12)	22-31	2005
山崎晃資	なぜいま特別支援教育なのか	児童心理臨時増刊	825	2-12	2005
山崎晃資	子どもの心の専門家とは何か	教育と医学	54(3)	13-21	2006
山崎晃資、成瀬 浩	注意欠陥/多動性障害への使用—メチルフェニデートの有用性と有害性について	精神医学	47(6)	601-604	2005
山崎晃資、本郷誠司、品田正幸、煙石洋一、竹内知夫	単科精神科病院における高機能広汎性発達障害の治療	日精協誌	24(11)	1159-1163	2005
山崎晃資	特別支援教育に求められるもの—軽度発達障害の子どもたちとのかかわり—	精神療法	32(1)	4-9	2006

厚生労働科学研究費補助金
こころの健康科学研究事業

平成18年4月30日発行

高機能広汎性発達障害にみられる反社会的行動の成因の
解明と社会支援システムの構築に関する研究

研究代表者 石井 哲夫

連絡先 社団法人 日本自閉症協会 (TEL03-3545-3380)

印刷 株式会社 美巧社
